

速報

2 回目の皆既日食（速報）

～仏領ポリネシア・HAO 島より～

吉住千亜紀（和歌山大学）

2010 年 7 月 11 日、南太平洋で皆既日食。2009 年は日本国内とはいえ気軽に行けない地域でしたが、今回も皆既帯の地図を見てびっくり！陸地がない・・・それでもがんばって行ってきましたのでご報告します。

和歌山大学撮影チームは今回、皆既帯の中では晴天率がましな仏領ポリネシアの HAO 島を観測地を選びました。HAO 島はフランスの核実験基地という過去を持ちますが、でもとても美しい環礁の島です。観測は、機材で AC 電源が必要なものがあつたため現地の中学校の校庭をお借りしました。



図 1 観測風景（中学校校庭にて）

日食当日は朝 5 時に起きて朝食をとり、早速機材をセッティング。この時点では天候は晴れ！期待がもてました。ただし島の幅が狭くどちらを向いても海。強烈な潮風が機材と私たちに吹きつけます。私にとっては 2 回目の皆既日食ですが、使用する機材は日食撮影はじめてのものばかり。チェックを繰り返している間に太陽はどんどん欠けていき、そのうちどこからともなく雲がわき、さらに黒い大きなかたまりが空の向こうの方からだん

だんと近づいてくるのが見えてきました。「なんとか間に合いますように。」すると、声が聞こえました。「シャドーバンドだ！」えっと振り向くと、校庭のコンクリートの部分がまるで水の中のように、光と影の交互の帯がゆらめきながらかなりのスピードで移動していきます。はじめて見る光景でした。（誰も写真を撮っていなかった・・・）その直後、



図 2 皆既中の様子（ビデオキャプチャー）
動画は <http://www.wakayama-u.ac.jp/ifes/>

尾「はじまった↑」（↑は声が明るい）

吉「はじまりました↑、あっ、きたー↑」

尾「きたきた↑↑」

吉「きましたー↑↑」

全「ほおー↑↑↑」

「わあ、ぎゃあ、すっげえ」

吉「あっ、一瞬で・・・一瞬で・・・↓」

全「(悲鳴) あー、うおー、ぎゃー↓↓↓」

（尾：尾久土、吉：吉住、全：その他観測者）

わずか 15 秒ほどの出来事でした（涙）。

2012 年、オーストラリアでリベンジだ！

吉住千亜紀